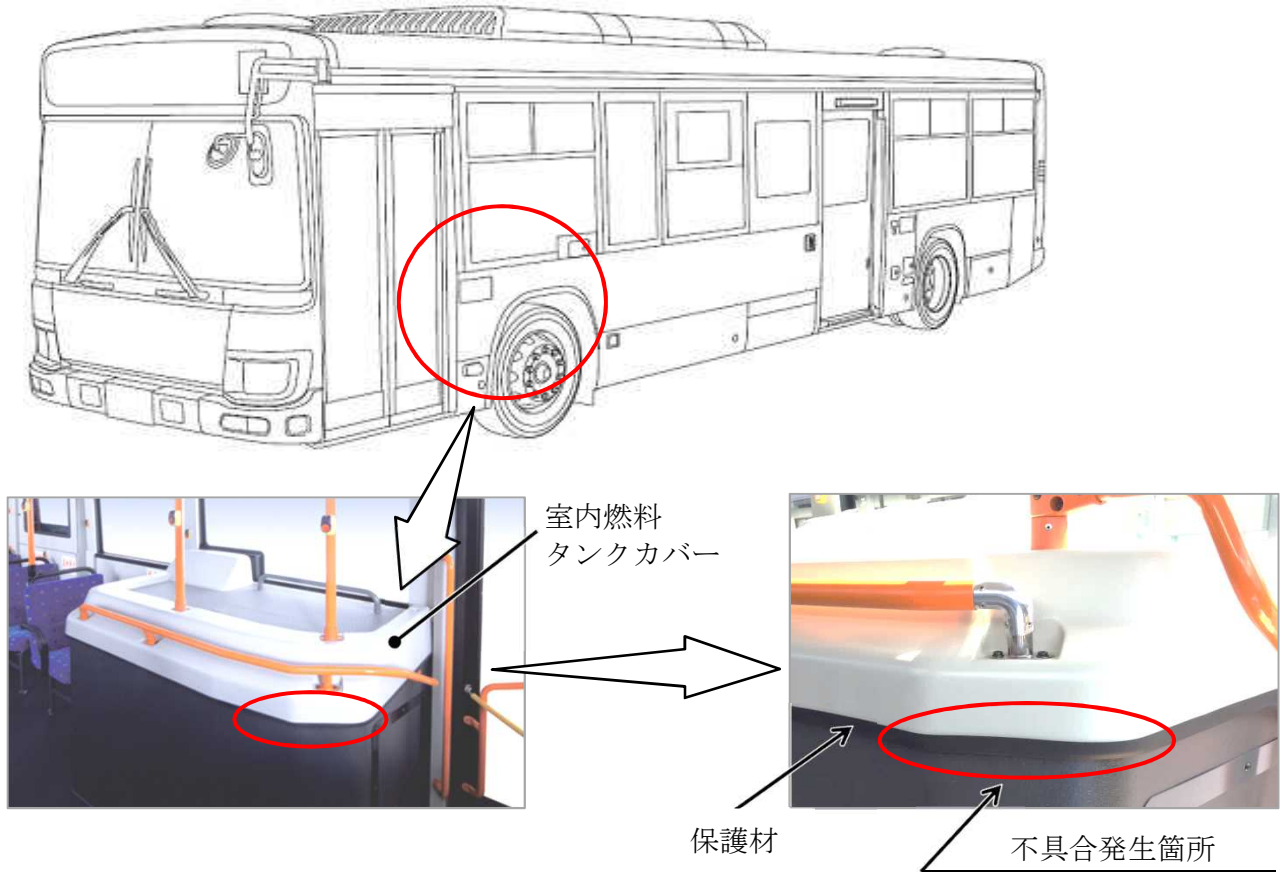


改善箇所説明図



改善前	改善後
<p data-bbox="140 1122 284 1155"><断面図></p>	

大型・中型路線バスにおいて、室内燃料タンクカバー端部の保護材の材質及び構造が不適切なため、乗客が乗降する際に手荷物等が接触すると、保護材の表皮が摩耗して内部の芯金が露出することがある。そのため、そのまま使用を続けると、乗客が露出した芯金の端部に触れて負傷するおそれがある。

改善の内容：
全車両、室内燃料タンクカバー端部の保護材を対策品に交換する。

識別：運転者席左側ドア開口部のシリアルナンバープレート付近に、桃色シールを貼付する。

注： は措置する部品を示す。